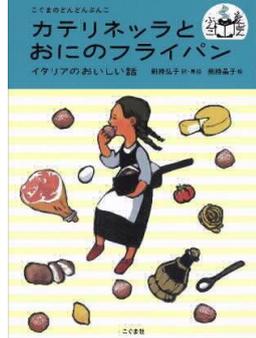
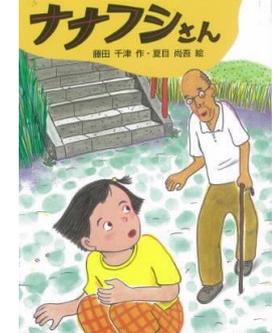
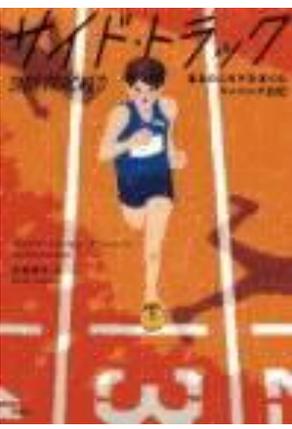
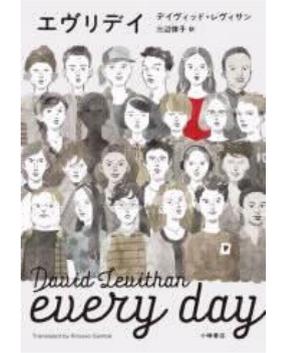


別表2

	<table border="1"> <tr><td colspan="2">1</td></tr> <tr><td>書名</td><td>カテリネッタとおにのフライパン</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 剣持弘子 再話 訳 剣持 弘子 絵 剣持 晶子</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>こぐま社</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,200</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校低学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2018年9月</td></tr> </table>	1		書名	カテリネッタとおにのフライパン	著者等	著 剣持弘子 再話 訳 剣持 弘子 絵 剣持 晶子	出版社	こぐま社	定価	1,200	対象	幼児～小学校低学年	発行	2018年9月	<p>むかしあるところに、カテリネッタという女の子が母さんとくらしていた。ある日、カテリネッタは母さんの作ったドーナツが食べたくなり、おにのおやしきへふらいぱんを借りに行く。そして、ふらいぱんを借りるお礼に鬼にドーナツを、あげる約束をしたカテリネッタ。でも、ついつい自分で全部食べてしまっても大変なことに……。表題の話のほかに「パンでできたお人形」「バビロン通りはいくつあるか」「まじょがくれたバイオリン」の3編のお話が入っている。活字が読みやすく各ページごとに描かれた挿絵も内容によく合っている。イタリアの昔話。</p> <p>(分類番号 973)</p>
1																
書名	カテリネッタとおにのフライパン															
著者等	著 剣持弘子 再話 訳 剣持 弘子 絵 剣持 晶子															
出版社	こぐま社															
定価	1,200															
対象	幼児～小学校低学年															
発行	2018年9月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">2</td></tr> <tr><td>書名</td><td>うどんやのたあちゃん</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 鍋田敬子</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>福音館書店</td></tr> <tr><td>定価</td><td>900</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校低学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2018年4月</td></tr> </table>	2		書名	うどんやのたあちゃん	著者等	著 鍋田敬子	出版社	福音館書店	定価	900	対象	幼児～小学校低学年	発行	2018年4月	<p>たあちゃんの家は、商店街でうどん屋をしている。お昼どきには、たくさんのお客さんが入って、お店は繁盛していた。ある日、たあちゃんが、アツアツのきつねうどんを食べようとした時、突然こんたと名の男の子が現れて、たあちゃんちのきつねうどんを、たべてみたいんやと言いながら、おいしそうに食べはじめた。うどんを食べてまんぞくしたこんたは、たあちゃんを、お稲様の祠に招いてくれた……。女の子たあちゃんが、体験したふしぎなできごとを、明るくのびやかな絵でさらりと描かれている楽しい絵本。</p> <p>(分類番号 726)</p>
2																
書名	うどんやのたあちゃん															
著者等	著 鍋田敬子															
出版社	福音館書店															
定価	900															
対象	幼児～小学校低学年															
発行	2018年4月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">3</td></tr> <tr><td>書名</td><td>クルミの森のニホンリス</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 ゆうきえつこ 写真 福田幸広</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>小学館</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校中学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2018年6月</td></tr> </table>	3		書名	クルミの森のニホンリス	著者等	著 ゆうきえつこ 写真 福田幸広	出版社	小学館	定価	1,500	対象	幼児～小学校中学年	発行	2018年6月	<p>カリカリカリ カリカリカリ……。夏の森でニホンリスがクルミをかじる音。リスは、おひさまがのぼり始めるとすぐにクルミを食べにやってくる。実ったクルミを房ごとかみ切って安全な場所にはこび青いクルミをかじる。青いクルミは夏にしか食べられないごちそう。秋にはクルミを地面にうめたり、木の穴や切りかぶの中にかくす。冬は雪の森で巣作り、たくさんの小枝を集め赤ちゃんを産む準備をしていく……。動物写真家が、長野県八ヶ岳山麓の自然豊かな森で、ニホンリスの四季を追った写真絵本。6年にわたり撮影された写真と文から自然そのままの姿が伝わる。</p> <p>(分類番号 489)</p>
3																
書名	クルミの森のニホンリス															
著者等	著 ゆうきえつこ 写真 福田幸広															
出版社	小学館															
定価	1,500															
対象	幼児～小学校中学年															
発行	2018年6月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">4</td></tr> <tr><td>書名</td><td>もぐらはすごい</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 アヤ井アキコ 監修 川田伸一郎</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>アリス館</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校中学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2018年5月</td></tr> </table>	4		書名	もぐらはすごい	著者等	著 アヤ井アキコ 監修 川田伸一郎	出版社	アリス館	定価	1,500	対象	幼児～小学校中学年	発行	2018年5月	<p>土の中にいくつもトンネルをほって、そこで一生をすごすもぐら。もぐらは森や林、畑や公園などの地面の下に住んでいる。鋭いつめのついた幅広い手で土を掘り、地面の下にたくさんのとんねるをつくる。わずかな空気のゆれや、地面のゆれを感じる鼻先のアイマー器官をつかい、まっくらな土のとんねるを進む。まっすぐにはえたやわらかい毛や耳たぶのないみみなど、地下の暮らしに向く体のつくりや、とんねるの断面図などが親しみやすい絵で描かれている。また、毎日体重の半分のエサを食べるなどおどろきの事実も。もぐらの生態を紹介する科学絵本。</p> <p>(分類番号 489)</p>
4																
書名	もぐらはすごい															
著者等	著 アヤ井アキコ 監修 川田伸一郎															
出版社	アリス館															
定価	1,500															
対象	幼児～小学校中学年															
発行	2018年5月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">5</td></tr> <tr><td>書名</td><td>みんな みんな いただきます</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 パット・ジトロ・ミラー 訳 アーサー・ビナード 絵 ジル・マケルマリー</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>B L出版</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>対象</td><td>幼児～小学校中学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2017年10月</td></tr> </table>	5		書名	みんな みんな いただきます	著者等	著 パット・ジトロ・ミラー 訳 アーサー・ビナード 絵 ジル・マケルマリー	出版社	B L出版	定価	1,500	対象	幼児～小学校中学年	発行	2017年10月	<p>きょうは、台所のなべたちが大活躍する感謝祭の日。火を炊くのは父さんの役目、アツアツにしたオーブンを使ってたくさんの料理を母さんが作る。パン作りは姉さんで、ターキーを焼くのは兄さん。じいちゃんはグランベリーを煮て、パンプキンパイをばあちゃんが焼く。ぼくは、かざり作り、そして赤ちゃんの仕事は眼ること……。家族みんなに役割があり、できた料理が食卓に全部並んだら待ちに待った感謝祭が始まる。画面いっぱい描かれた表情豊かな絵が、ほのぼのとした家族の様子を伝えているしゃれた絵本。</p> <p>(分類番号 726)</p>
5																
書名	みんな みんな いただきます															
著者等	著 パット・ジトロ・ミラー 訳 アーサー・ビナード 絵 ジル・マケルマリー															
出版社	B L出版															
定価	1,500															
対象	幼児～小学校中学年															
発行	2017年10月															
	<table border="1"> <tr><td colspan="2">6</td></tr> <tr><td>書名</td><td>クリスマスの女の子</td></tr> <tr><td>著者等</td><td>著 ルーマー・ゴッデン 訳 久慈美貴 絵 たかおゆうこ</td></tr> <tr><td>出版社</td><td>徳間書店</td></tr> <tr><td>定価</td><td>1,400</td></tr> <tr><td>対象</td><td>小学校低・中学年</td></tr> <tr><td>発行</td><td>2018年10月</td></tr> </table>	6		書名	クリスマスの女の子	著者等	著 ルーマー・ゴッデン 訳 久慈美貴 絵 たかおゆうこ	出版社	徳間書店	定価	1,400	対象	小学校低・中学年	発行	2018年10月	<p>クリスマスイブ、おもちゃ屋の棚で人形のホリーは、持ち主になってくれるクリスマスの女の子が来てくれるのを強く祈った。一方、親のいない子が入っている「セントアグネスの家」では、アイビーという女の子がクリスマスに人形がほしいと思っていた。アイビーはクリスマスに過ぎ家がなくて乳児院へ車で向かった。おばあちゃんの家に行くと言って、その途中でおりてしまった。その町でアイビーは子どものいないジョーンズさんの家の子になり、おもちゃ屋の人形ホリーと出会う。クリスマスの強い祈りがかなって、奇跡が起こる人形物語。</p> <p>(分類番号 933)</p>
6																
書名	クリスマスの女の子															
著者等	著 ルーマー・ゴッデン 訳 久慈美貴 絵 たかおゆうこ															
出版社	徳間書店															
定価	1,400															
対象	小学校低・中学年															
発行	2018年10月															

	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">7</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>みえるとか みえないとか</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 ヨシタケシンスケ 相談 伊藤亜紗 絵 ヨシタケシンスケ</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>アリス館</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,400</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>小学校低学年～一般</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2018年7月</td> </tr> </table>	7		書名	みえるとか みえないとか	著者等	著 ヨシタケシンスケ 相談 伊藤亜紗 絵 ヨシタケシンスケ	出版社	アリス館	定価	1,400	対象	小学校低学年～一般	発行	2018年7月	<p>宇宙飛行士の「ぼく」が降り立った星で出会ったのは、目が三つあって後ろも見えるひとたち。「ぼく」を見て驚き「ふべんじゃない？かわいそう！すごーい、ちゃんとあるいてる！」と珍しがられます。これまでにいった星でも、「ぼく」はいつも『めずらしいからだ』だった。…そもそも人はみんな少しずつ違って、その人にしか分からない見え方や感じ方を持っている。…視覚障がいについて研究した伊藤亜紗の本をきっかけに書かれた本書は、障がいをもつ人の世界や、異なる世界をもつ人との関わりかたについて、やさしくユーモラスに提案する。今まで開けていなかった窓をそっと開いて見せてくれるような本。子</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 369)</p>
7																
書名	みえるとか みえないとか															
著者等	著 ヨシタケシンスケ 相談 伊藤亜紗 絵 ヨシタケシンスケ															
出版社	アリス館															
定価	1,400															
対象	小学校低学年～一般															
発行	2018年7月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">8</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>ナナフシさん</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 藤田千津 絵 夏目尚吾</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>文研出版</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>小学校中学年</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2018年7月</td> </tr> </table>	8		書名	ナナフシさん	著者等	著 藤田千津 絵 夏目尚吾	出版社	文研出版	定価	1,200	対象	小学校中学年	発行	2018年7月	<p>夏休みのこと、3年生の由奈は虫取りに夢中になっている4年生のお兄ちゃんを追いかけて、近くの神社へ行く。そこで、ナナフシさんとよばれているおじさんと出会う。「よりちゃん」と呼ばれてとまどうが、クワガタをとってもらう。ナナフシさんは由奈と妹をまちがえたらしい。夏休み、近くに住む鈴音ちゃん和水泳をがんばる由奈。家のこともお兄ちゃんといっしょに責任をもってやりとげる。新興住宅街の夏祭りでナナフシさんと再会し、ナナフシさんは今、おじさんだけけれど、学校の先生だったことを知る。夏休みの日々を描く物語。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 913)</p>
8																
書名	ナナフシさん															
著者等	著 藤田千津 絵 夏目尚吾															
出版社	文研出版															
定価	1,200															
対象	小学校中学年															
発行	2018年7月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">9</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>どどこ山はどこにある</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 おおぎやなぎちか 絵 松田奈那子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>フレーベル館</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>小学校中学年</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2018年9月</td> </tr> </table>	9		書名	どどこ山はどこにある	著者等	著 おおぎやなぎちか 絵 松田奈那子	出版社	フレーベル館	定価	1,300	対象	小学校中学年	発行	2018年9月	<p>2年生のまどかの家にはひいおばあちゃんがいて、ひいちゃんと呼んでいる。ある日、ぶらっと家を出ていこうとするひいちゃんを追いかけると、空色のバスがとまり、そのバスに乗って着いたところは、どどこ山だった。しゅうちゃんとタローという男の子がいて、ちいちゃんという女の子があらわれ、まどかと遊ぶ。</p> <p>ひいちゃんとまどかは何度かどどこ山へ行くが、しだいにひいちゃんは眠っているひがおおくなる。ひいばあちゃんの旅立ちを幻想的に描いたファンタジー。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 913)</p>
9																
書名	どどこ山はどこにある															
著者等	著 おおぎやなぎちか 絵 松田奈那子															
出版社	フレーベル館															
定価	1,300															
対象	小学校中学年															
発行	2018年9月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">10</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>大好き！おじさん文庫</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 深山さくら</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>文研出版</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>小学校中・高学年</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2018年9月</td> </tr> </table>	10		書名	大好き！おじさん文庫	著者等	著 深山さくら	出版社	文研出版	定価	1,200	対象	小学校中・高学年	発行	2018年9月	<p>山形県の羽黒第四小学校は児童数24名の小さな学校で、図書館には本の背に赤丸シールのついて「おじさん文庫」がある。これは、41年前1974年4月から名前を告げずに、毎月手紙といっしょに本代を送り続けてくれた鶴岡のおじさんを記念するものだ。おじさんは学校に本が少ないことを知り、この活動を始めた。子どもたちに自然の中で過ごしてじょうぶな体をつくることはもちろん、本を読んでいろいろな知識をみにつけてほしいと願ったのだ。学校が閉校することになり、「オペレッタ発表会」に、おじさんを招待するというノンフィクション。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 017)</p>
10																
書名	大好き！おじさん文庫															
著者等	著 深山さくら															
出版社	文研出版															
定価	1,200															
対象	小学校中・高学年															
発行	2018年9月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">11</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>冒険は月曜の朝</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 荒木せいお 絵 タムラブキコ</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>新日本出版社</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>小学校高学年</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2018年9月</td> </tr> </table>	11		書名	冒険は月曜の朝	著者等	著 荒木せいお 絵 タムラブキコ	出版社	新日本出版社	定価	1,500	対象	小学校高学年	発行	2018年9月	<p>学校が振替休日の月曜日の朝、風花はシングルマザーとなった純子ねえねの味方だと伝えたくて、河口湖の近くのおばあちゃんの家へ向かう。同行したのは、同じクラスの賛晴だった。賛晴は口をきかなくなった父母のことを気にかけていたが、口に出せないでいた。怪しまれないように、兄と妹ということにして電車に乗る。とちゅうでは、いっちゃんという不思議な人と出会ったり、捜索願いが出されて賛晴をさがす駅員の目をごまかしたり、近くの小学校の公衆電話を使ったりと、ハプニングが起こる。ふたりが目的を果たし、成長する旅の物語。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 913)</p>
11																
書名	冒険は月曜の朝															
著者等	著 荒木せいお 絵 タムラブキコ															
出版社	新日本出版社															
定価	1,500															
対象	小学校高学年															
発行	2018年9月															
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" style="background-color: yellow;">12</td> </tr> <tr> <td>書名</td> <td>結び蝶物語</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 横山充男 絵 カタヒラシユンシ</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>あかね書房</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>中学生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2018年6月</td> </tr> </table>	12		書名	結び蝶物語	著者等	著 横山充男 絵 カタヒラシユンシ	出版社	あかね書房	定価	1,300	対象	中学生以上	発行	2018年6月	<p>祖母の家で自分の家の家紋「二つ蝶」を知ったあかりは、その家紋に込められた先祖の思いを知ろうと古いアルバムを開き、写真の裏に書かれた謎の言葉と出会う。胸の奥からわき起こるルーツを知りたいという思いに背中を押され、あかりは、滋賀、兵庫、京都の神社を巡り、そこで不思議な幻を見る。古墳時代の石工と巫女、戦国時代の武将と山の少女、そして幕末、謎のお侍と菓子屋の少女。それぞれの時代を懸命に生き抜いてきた彼らはあかりの先祖なのか？人はなぜ生まれ、生きていくのか？時代を超えて何度も巡り会う男女の魂を描く、心躍る歴史ファンタジー。</p> <p style="text-align: right;">(分類番号 913)</p>
12																
書名	結び蝶物語															
著者等	著 横山充男 絵 カタヒラシユンシ															
出版社	あかね書房															
定価	1,300															
対象	中学生以上															
発行	2018年6月															

	13		<p>「大人から見たら、くだらない、取るに足らない悩みって思うかもしれない。でも今私たちが悩ませて、思考のほぼ大半を占める問題は、そんなのばかりだ……。」地方の町の中学校、そこに通ってくる中学生には、それぞれ悩みがある。卓球部から家庭科部に転部してきた野間君、東京の進学校を受験するのに成績が全く伸びない修也君、絶望的に運動が苦手な茜さん……。それぞれの主人公の前に絶妙なタイミングで現れて、ふっと違う景色を見せてくれる中原君がかっこいい。「さよなら田中さん」で衝撃的なデビューを飾った現役中学生作家が描く、等身大のオムニバス青春小説。</p>
	書名	14歳、明日の時間割	
	著者等	著 鈴木るりか	
	出版社	小学館	
	定価	1,300	
	対象	中学生以上	
	発行	2018年10月	
			(分類番号 913)
	14		<p>少年ピエロの父はドイツ人、母はフランス人。小さな犬を飼っている、親友はユダヤ人の少年で、パリは活気に満ちて幸せだった。しかし、戦争の心的外傷に苦しむ父が事故死し、次いで母も病死する。天涯孤独となったピエロは、家政婦をしている叔母に引き取られオーストリアの山荘で暮らすことになるが、その山荘の持ち主は、なんとヒトラーその人だった。ピエロはヒトラーにかわいがられ、そのリーダーシップに憧れ、彼に認められたいと強く願うようになる。その気持ちが、残酷な結果を招くとも知らずに……。リアリティに満ちた文章で、独裁者の姿、そしてファシズムに傾倒していく少年の心と暗い時代の悲劇をみごとに描き出した一冊。</p>
	書名	ヒトラーと暮らした少年	
	著者等	著 ジョン・ボイン 訳 原田勝	
	出版社	あすなる書房	
	定価	1,500	
	対象	中学生以上	
	発行	2018年2月	
			(分類番号 933)
	15		<p>ADD (注意欠陥障害) のジョセフは、勉強も運動も苦手、他のことに気を取られて大切な説明を聞き落としたり、悪気はないのに友達を怒らせてしまったり、いじめっ子に目をつけられたり、学校生活は大変だ。そんなジョセフが陸上部でクロスカントリー競走をすることに。始めは全くやる気のなかったジョセフだが、次第に走ることに目覚め、自信をつけ、守られる人から他の人のために動ける人へと成長していく。ジョセフを理解し支えてくれる監督のT先生、介護施設を脱走してきた粹な祖父、転校してきた頼もしい少女ヘザーなど、魅力的な登場人物がユーモア一杯に繰り広げる、爽やかな物語。</p>
	書名	サイド・トラックー走るのニガテなぼくのランニング日記ー	
	著者等	著 ダイアナ・ハーモン・アシャー 訳 武富博子	
	出版社	評論社	
	定価	1,600	
	対象	中学生以上	
	発行	2018年10月	
			(分類番号 933)
	16		<p>肉体も名前も持たないAは毎朝、違う誰かの身体の中で目覚める。性別は関係なく必ず16才で、住んでいる場所はメリーランド州の一定範囲内。身体を借りるのは一日だけで、二度と同じ人物にはならない。その人の意識を支配して自由に動くことができるが、宿主が後で困らないよう用心は欠かせない。ある時Aは、その日の宿主の恋人リアノンに恋をしてしまう。別の体に移ってもその思いは消えず、何度もリアノンに会いに行く。リアノンは次第にAの存在を受け入れていくが、毎日別人になることに耐えられなくなる。人を好きになることを考えさせられる物語。</p>
	書名	エヴリデイ	
	著者等	著 デイヴィッド・レヴィサン 訳 三辺律子	
	出版社	小峰書店	
	定価	1,800	
	対象	高校生以上	
	発行	2018年9月	
			(分類番号 933)
	17		<p>北海道のH大学で土木工学を学ぶ大学3年生の青木啓太は、東京の実家を離れ大学の自治寮「緑旺寮」で暮らしている。寮生活を満喫し、フィールドワークのサークルや大学紹介の活動、バイトなど青春を謳歌する啓太だったが、ある日双子の弟の絢太から母が失踪したと連絡が入る。母を心配する一方で、受け入れられない複雑な心情を抱える啓太。高校時代の仲間との交流に心和まされたり、将来のことを思い悩んだり、いろいろな思いに心揺さぶられながら季節は巡って行く。そして大切な友の死に直面することになる。自分を見出す一年を描いた物語。</p>
	書名	緑のなかで	
	著者等	著 柳月美智子	
	出版社	光文社	
	定価	1,500	
	対象	高校生以上	
	発行	2018年9月	
			(分類番号 913)

	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">18</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書名</td> <td>ベルリンは晴れているか</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 深緑野分</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>筑摩書房</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,900</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2018年9月</td> </tr> </tbody> </table>	18		書名	ベルリンは晴れているか	著者等	著 深緑野分	出版社	筑摩書房	定価	1,900	対象	高校生以上	発行	2018年9月	<p>1945年7月、第2次世界大戦終了後のベルリン。米ソ英仏4カ国統治下でソ連軍、アメリカ軍が入り乱れ混乱する街。米国の兵員食堂で働く17歳のドイツ人少女アウグステは、戦時中に世話になった一家の主が歯磨き粉に仕込まれた毒で不審な死を遂げたため疑いをかけられる。そして彼の甥を探すようソ連側に依頼され、訃報を伝えるために元俳優で泥棒のカフカを道案内に二人で旅に出ることになる。最後に明かされる真実とは。合間にアウグステの幼少からの話があり、ナチスが台頭し戦争へと突き進んでいったドイツの状況が描かれている。</p> <p>(分類番号 913)</p>
18																
書名	ベルリンは晴れているか															
著者等	著 深緑野分															
出版社	筑摩書房															
定価	1,900															
対象	高校生以上															
発行	2018年9月															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">19</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書名</td> <td>働く女性に贈る27通の手紙</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 小手鞠るい 望月衿子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>産業編集センター</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2018年9月</td> </tr> </tbody> </table>	19		書名	働く女性に贈る27通の手紙	著者等	著 小手鞠るい 望月衿子	出版社	産業編集センター	定価	1,300	対象	高校生以上	発行	2018年9月	<p>会社勤めを経てフリーになったライター望月衿子さんと、現在アメリカ在住で出版社勤務経験のある小説家の小手鞠るいさんが、「女の人生と仕事」について交わした一年間の往復書簡。少女期から天寿を全うするまでを話題に、人生の様々な場面での自身の積み重ねてきた経験を交えながら、仕事をして来たからこそ得られる幸せを語り合う。人にはいろいろな立場があり、ライフステージの違いもあり、職種の違いもあれば価値観の違いもある。仕事に行き詰った時、漠然とした不安を抱えている時など、人生の迷いや問いにいろいろなヒントをもらえる一冊。</p> <p>(分類番号 915)</p>
19																
書名	働く女性に贈る27通の手紙															
著者等	著 小手鞠るい 望月衿子															
出版社	産業編集センター															
定価	1,300															
対象	高校生以上															
発行	2018年9月															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">20</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>書名</td> <td>地理女子が教えるご当地グルメの地理学</td> </tr> <tr> <td>著者等</td> <td>著 尾形希莉子 長谷川直子</td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td>ベレ出版</td> </tr> <tr> <td>定価</td> <td>1,600</td> </tr> <tr> <td>対象</td> <td>高校生以上</td> </tr> <tr> <td>発行</td> <td>2018年6月</td> </tr> </tbody> </table>	20		書名	地理女子が教えるご当地グルメの地理学	著者等	著 尾形希莉子 長谷川直子	出版社	ベレ出版	定価	1,600	対象	高校生以上	発行	2018年6月	<p>ご当地グルメを地理学の観点から解説した本。例えば新潟県といえば笹団子、香川県といえば讃岐うどん等、そういう名物がなぜそこで生まれたのかについて、食材と地理的条件に着目し、解き明かしていく。すると、ご当地グルメの背景にその地域の地理的な特徴や自然環境、歴史や地域性が見えてくる。さらに地図帳を片手に読むとより理解が深まる。お茶の水女子大学基幹研究院准教授長谷川直子先生と地理学コースの有志グループ「地理×女子」のメンバーによる、「ある所のある料理は、なぜその場所にあるのか？」という疑問に答える一冊。</p> <p>(分類番号 383)</p>
20																
書名	地理女子が教えるご当地グルメの地理学															
著者等	著 尾形希莉子 長谷川直子															
出版社	ベレ出版															
定価	1,600															
対象	高校生以上															
発行	2018年6月															